

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の変額で組み立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

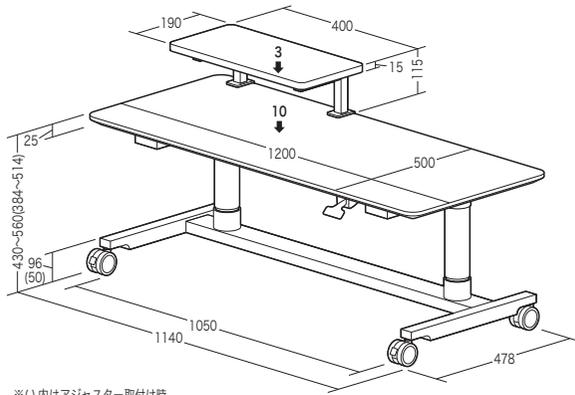
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・

プラスドライバー
手袋 (組み立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします)

完成図



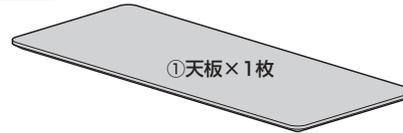
※()内はアジャスター取付け時

昇降時総耐荷重 10kg
静止時総耐荷重 40kg

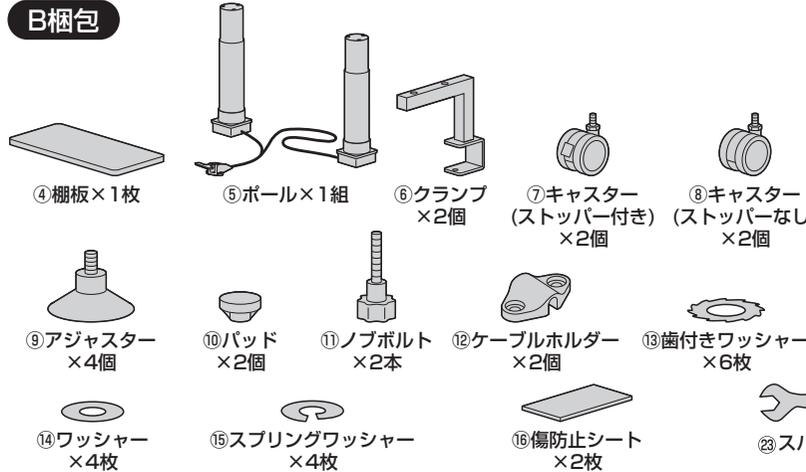
組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-ERD029LMなど)と
下記の部品番号(①~⑭)と部品名(パッドなど)をお知らせください。

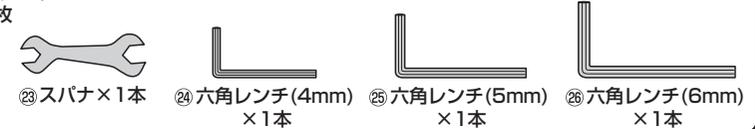
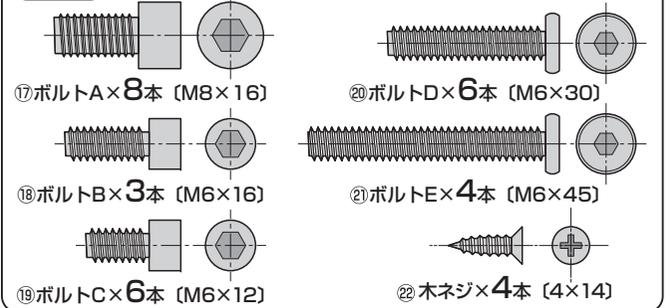
A梱包



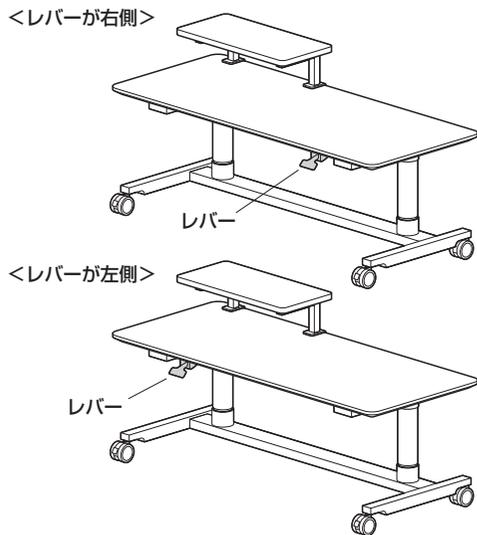
B梱包



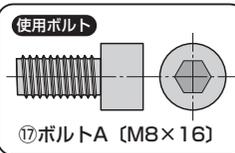
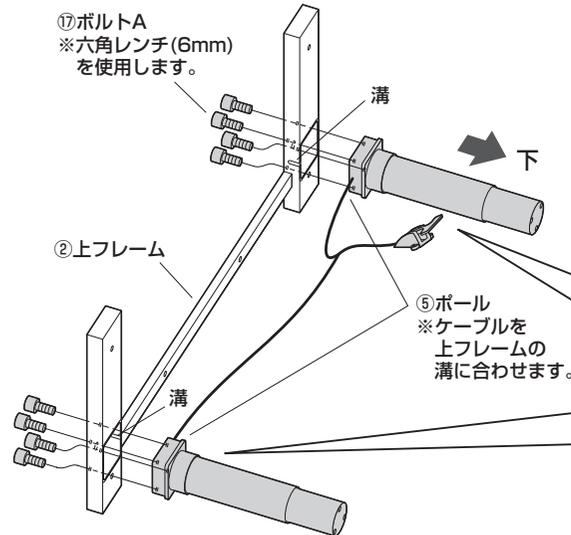
使用ボルト



1 レバーを左右どちらに取付けるのかを決めます。

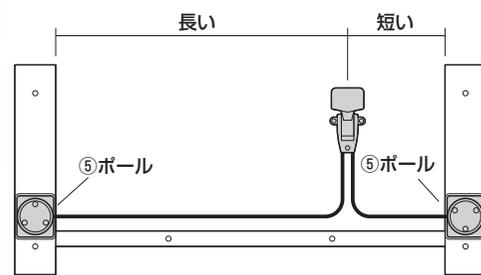


2 上フレームにボールを取付けます。

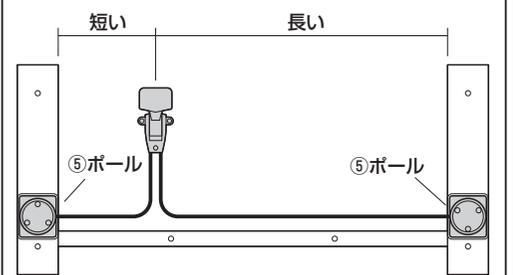


下から見た図

<レバーを右側に取付ける場合>

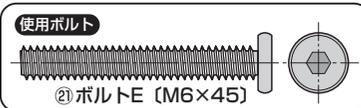


<レバーを左側に取付ける場合>



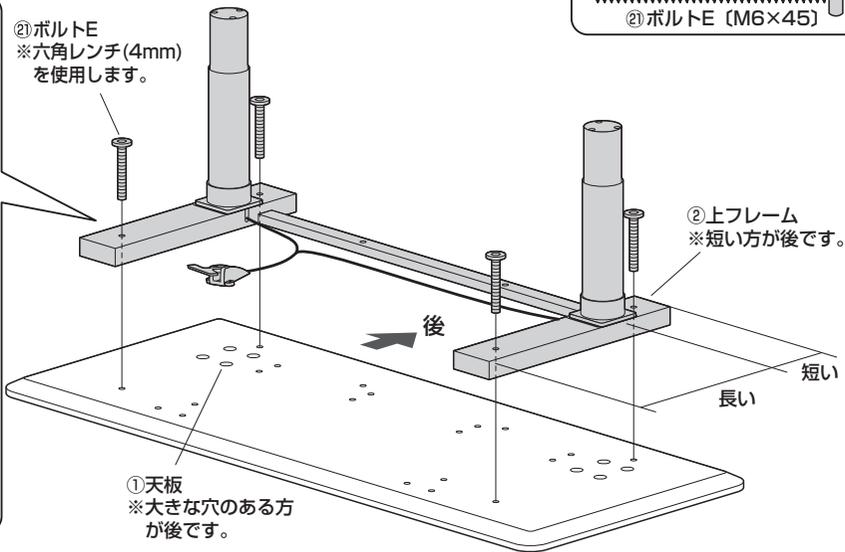
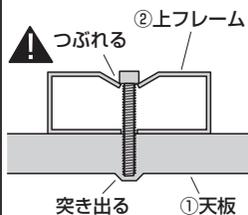
3 天板に上フレームを取付けます。

※下記の図はレバーを右側に取付ける場合のイラストになっています。
レバーを左側に取付ける場合は左右が逆になります。



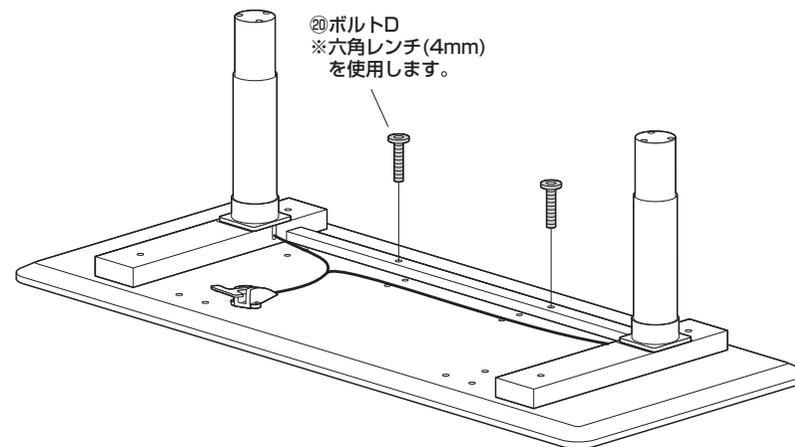
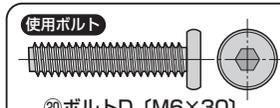
▲ 注意 ▲
ボルトを強く締付けすぎないように注意してください。
締付けすぎると下図のようにフレームがつぶれて、ボルトが突き出してしまう恐れがあります。

横から見た図

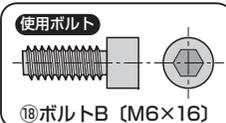


4 上フレームをボルトDで固定します。

※下記の図はレバーを右側に取付ける場合のイラストになっています。
レバーを左側に取付ける場合は左右が逆になります。

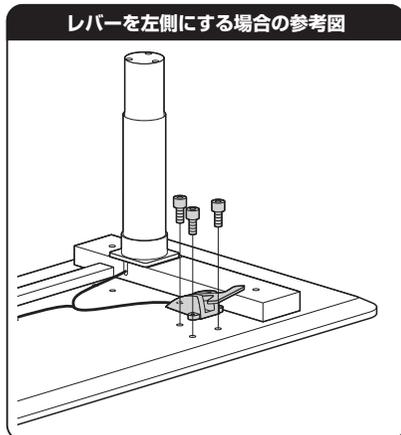
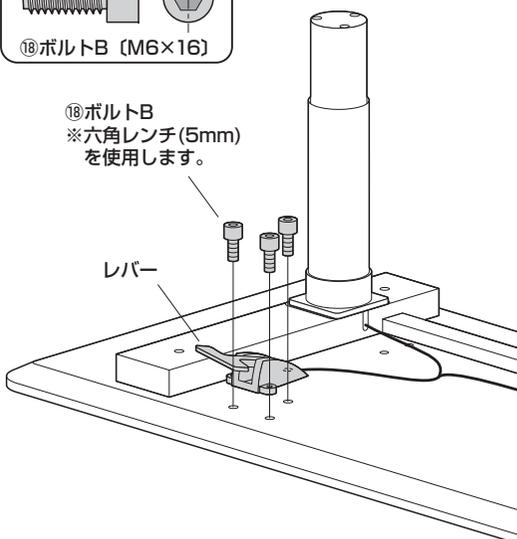


5 天板にレバーを取付けます。

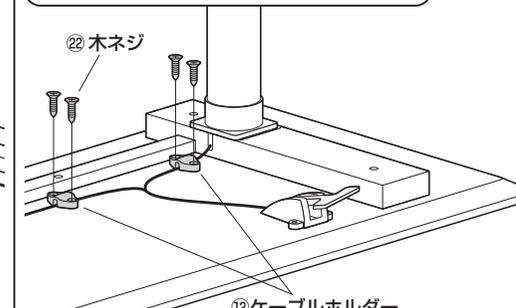
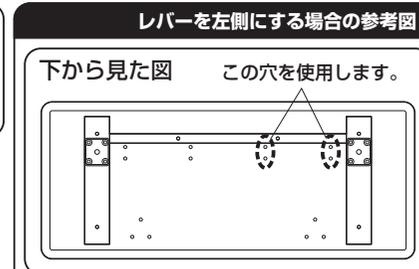
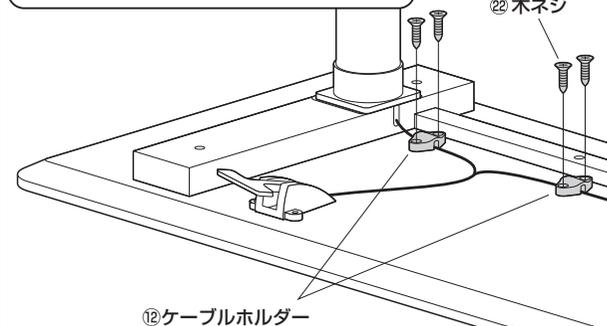
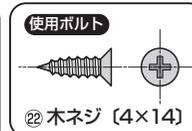
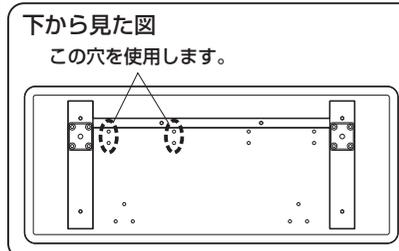


※下記の図はレバーを右側に取付ける場合のイラストになっています。
レバーを左側に取付ける場合は左右が逆になります。

⑧ボルトB
※六角レンチ(5mm)を使用します。



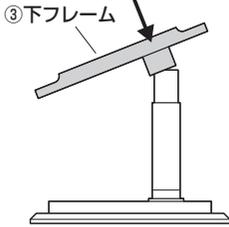
6 レバーのケーブルをケーブルホルダーで固定します。



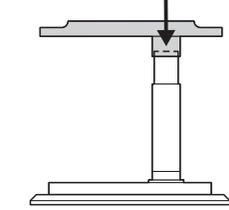
7 ポールに下フレームを取付けます。

横から見た図

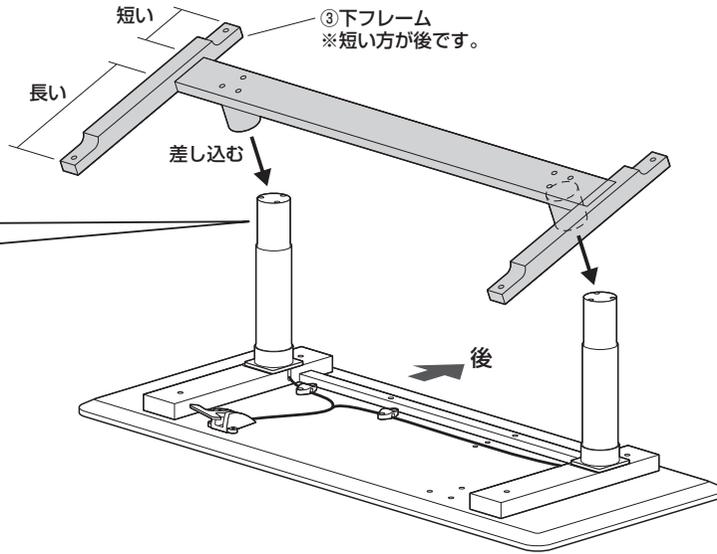
①下フレームをポールの先端に斜めに入れます。



②下フレームを水平にして奥まで差し込みます。

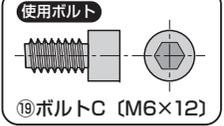
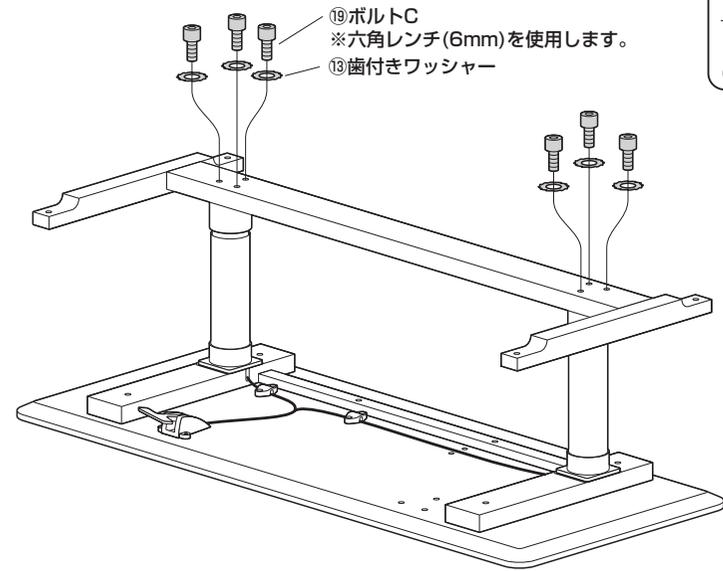


※下記の図はレバーを右側に取付ける場合のイラストになっています。レバーを左側に取付ける場合は左右が逆になります。



8 下フレームをボルトCで固定します。

※下記の図はレバーを右側に取付ける場合のイラストになっています。レバーを左側に取付ける場合は左右が逆になります。

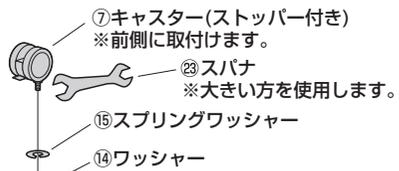


9 下フレームにキャスターまたはアジャスターを取付けます。

※下記の図はレバーを右側に取付ける場合のイラストになっています。レバーを左側に取付ける場合は左右が逆になります。

<キャスターを取付ける場合>

①下フレームの前側にキャスター(ストッパー付き)を取付けます。

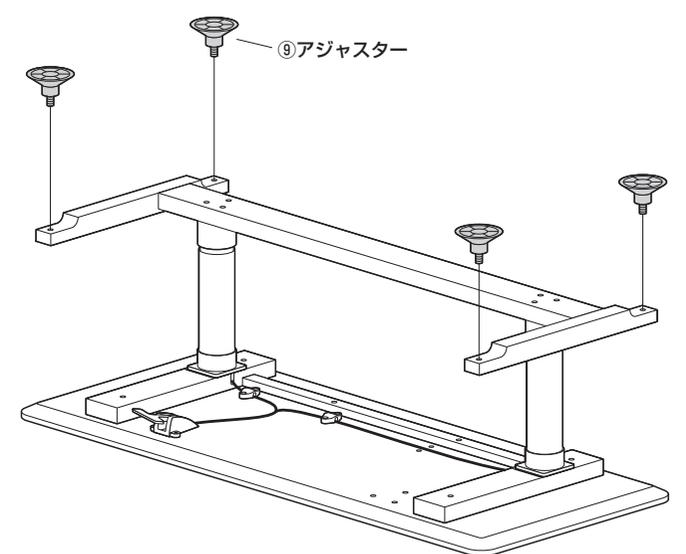


②下フレームの後側にキャスター(ストッパーなし)を取付けます。



<アジャスターを取付ける場合>

下フレームにアジャスターを取付けます。



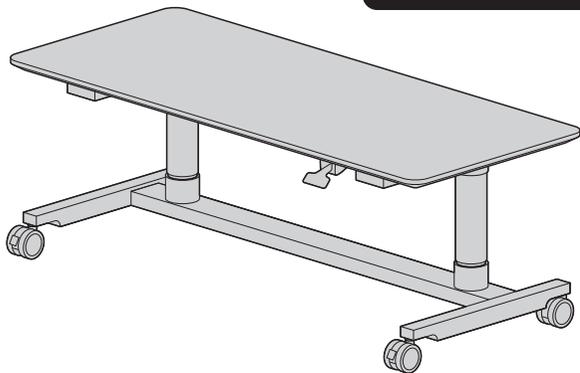
前

10 デスクを起します。

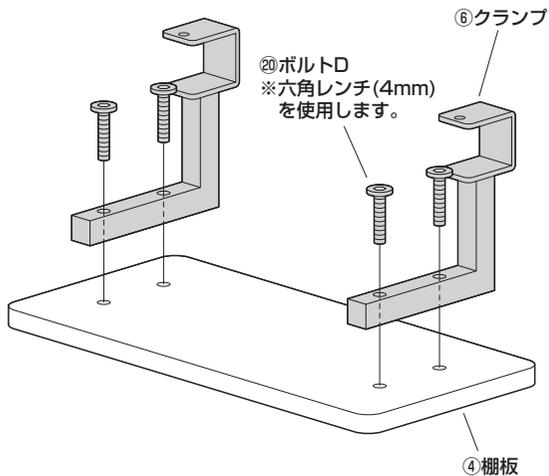
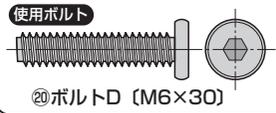
※下記の図はレバーを右側に取付ける場合のイラストになっています。
レバーを左側に取付ける場合は左右が逆になります。
※下図はキャスターを取付けた場合のイラストになっています。

▲ 注意 ▲

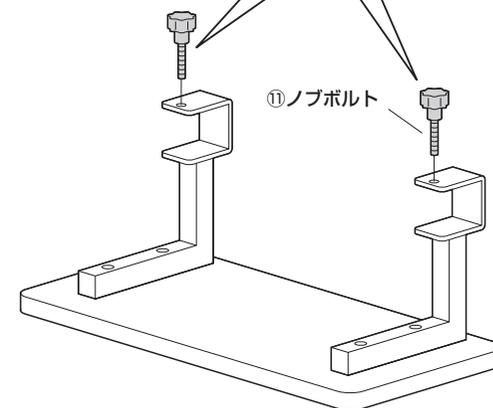
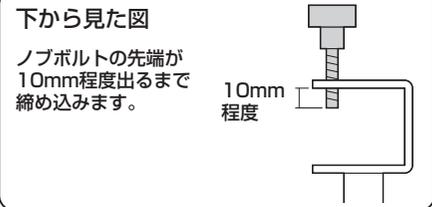
この作業は必ず大人2人で行ってください。



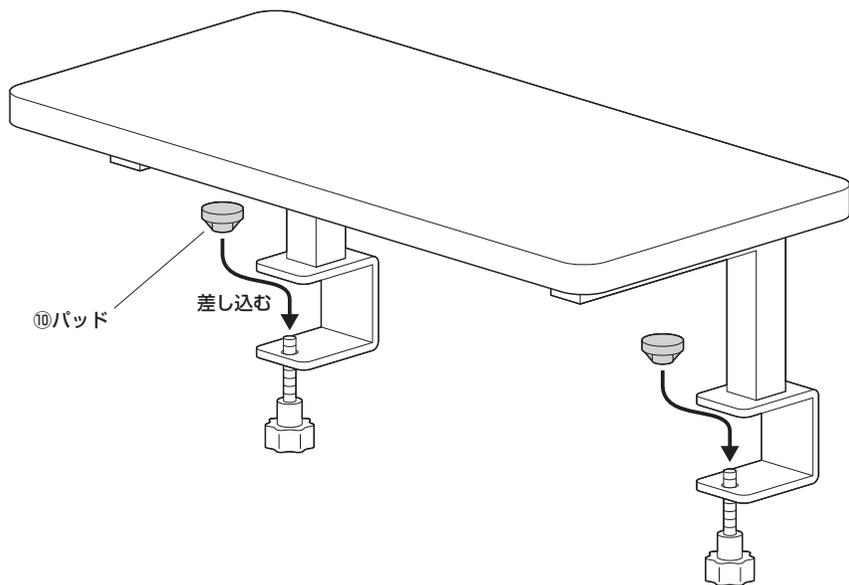
11 棚板にクランプを取付けます。



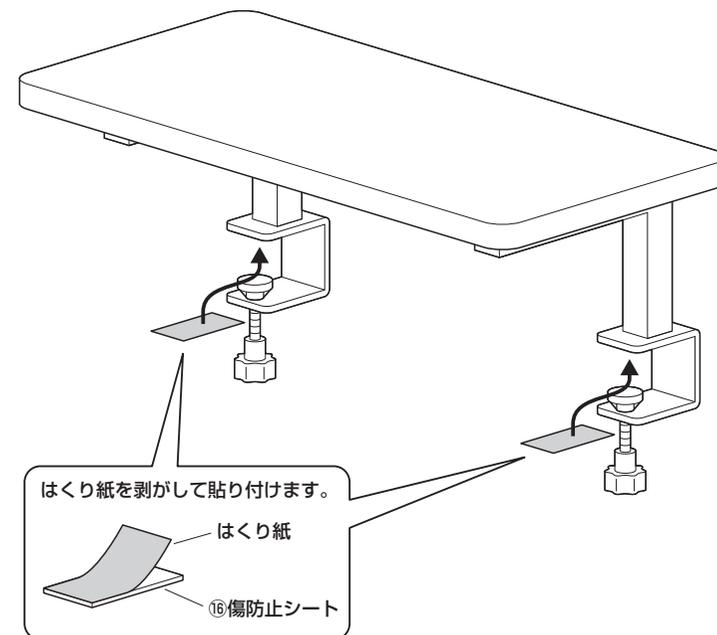
12 クランプにノブボルトを取付けます。



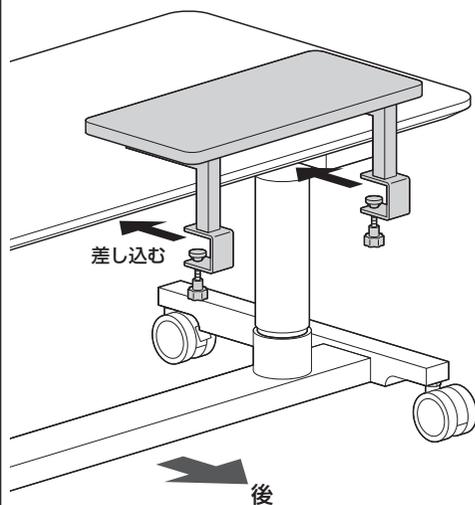
13 ノブボルトにパッドを取付けます。



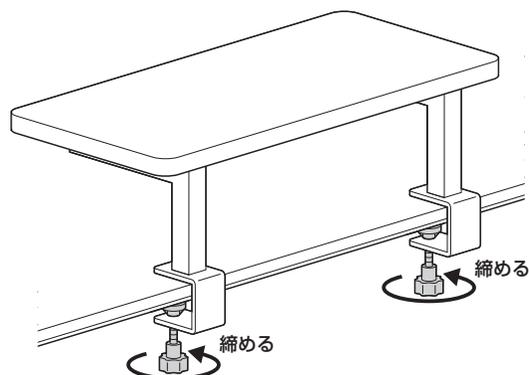
14 クランプに傷防止シートを貼り付けます。



①天板の任意の位置にクランプ部を差し込みます。



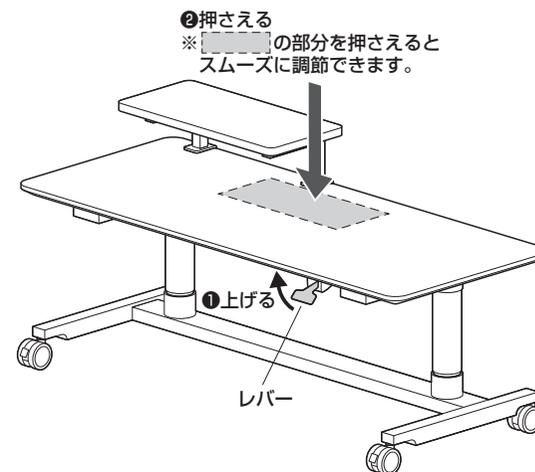
②ノブボルトを締め付けて固定します。



天板の高さ調節方法

※下記の図はレバーを右側に取付ける場合のイラストになっています。
レバーを左側に取付ける場合は左右が逆になります。
※下図はキャスターを取付けた場合のイラストになっています。

レバーを上げながら、天板を押さえます。
高くする場合は、天板を押さえる力をゆるめます。



▲ 使用上の注意 ▲

- 製品を移動させる際には、天板を最下位部に下げてから移動させてください。
- 天板の高さを下げる際には、天板の下に人や物がいないか確認してから下げてください。
- 昇降中は下フレームに触れないようにしてください。特にお子様には触らせないよう十分に注意してください。
- 製品の上に腰掛けたり、乗らないでください。
- 加熱した鍋、湯沸かし器、アイロン等を直接置かないでください。
- 直射日光またはストーブの熱、クーラーの風が当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
- 必ず屋内の平坦で安定した場所で使用してください。
- 物を載せた状態で移動させないでください。
- 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 分解、改造、修理をしないでください。
- 部品を外したり、部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 耐荷重以上の重さの物や、積み重ね禁止の物を載せないでください。